

① 業務改善事例	
職場ドック該当事例	
② 府民サービス向上事例	○

チーム名	植物園広報委員会
担当者 【所属名】	松浦 清信 高橋 朋久 他職員一同 【植物園】

タイトル	植物園魅力発信・誘客活動 ～植物園の魅力発信及び個人・団体の誘客に向けて～
-------------	--

アピール ポイント	旅行会社などへの誘客活動により、個人・団体のお客様が来園
----------------------	------------------------------

背景	<ul style="list-style-type: none"> ○平成4年度新観覧温室のオープン時には、年間約144万人の来園者があったが、年々減少傾向にあり、平成14年度では約58万まで減少。 ○その後、事業や展示会の開催を増やしたことにより平成24年度77万人を超えるまでに回復。3年ぶりに公設植物園入園者数日本一に振り返り咲き。 事業：早春の草花展、桜ライトアップ、開園時間の延長、観覧温室の夜間開室&イルミネーション、ガイドサポーターによる植物園ガイド
-----------	---

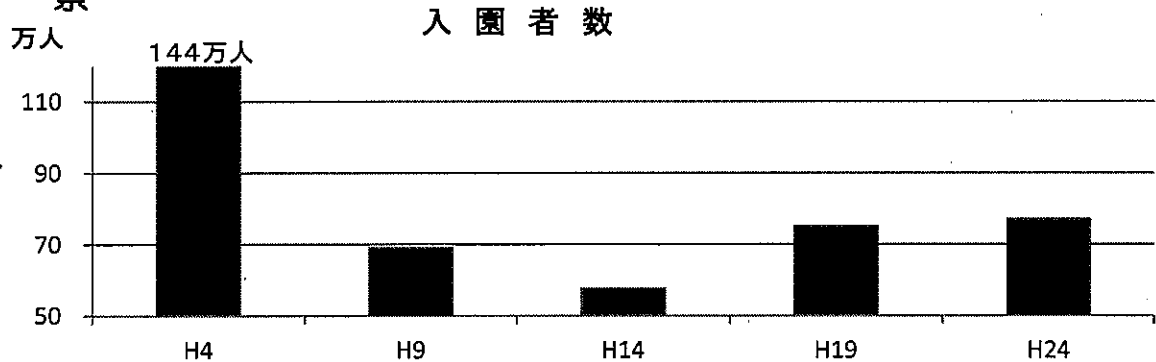
改善 内容	<ul style="list-style-type: none"> ○外への働きかけ <ul style="list-style-type: none"> ・京都府観光連盟主催の京都観光プロモーションに参加し、旅行会社や出版社に対して、ツアーへの組込や雑誌への掲載を依頼し、個人・団体客への誘客活動を行う。 ・新たにメルマガとフェイスブックによる情報発信 ○入園者の満足度向上 <ul style="list-style-type: none"> ・「昼夜逆転室（国内初の施設）」など新しい施設を充実するとともに園路を整備しバリアフリーを推進 ・「植物園だより」の発行を月1回から「週刊植物園」として毎週発行に充実するとともに図解を交えて見頃の植物を紹介 ・園内ガイドを実施するガイドサポーターを養成・増員
------------------	---

成果	<ul style="list-style-type: none"> ○旅行会社への誘客活動により、京都観光ツアーへの組込がされた。 <ul style="list-style-type: none"> ・クラブツーリズム（株）（近鉄系） 桜めぐり（関西）、春・秋の散策ツアー（中部・関西）：約150ツアー ・エースJTB、クラブツーリズム（株） 今春の桜めぐり（東京）現在ツアー募集中 ○2月末現在の入園者数は、旅行会社等への誘客活動、週刊植物園発行・展示会の充実やメールマガジン等の活用により増加 25年度約711千人 24年度約654千人 23年度約643千人
-----------	--

今後の 展開	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も旅行会社等への誘客活動を積極的に実施。 ・植物を題材にしたお宝クイズなど、次世代を担う子ども達の来園を促す仕組み作りに取り組む。 ・絶滅危惧種の保全活動に取り組むとともに、これらを入園者に公開。 ・今後とも植物の種類を増やすとともに、珍しい花を咲かせるように取り組み、生きた植物の博物館の魅力を高める。
-------------------	--

植物園魅力発信・誘客活動 ～植物園の魅力発信及び個人・団体の誘客に向けて～

1 背景



平成4年度 観覧温室オープン以降減少傾向
平成17年度から開園時間の延長などにより増加に転じるが !!

2 改善内容

○更なる入園者対策として、府観光連盟主催の京都観光プロモーションに参加し、誘客活動を行いツアーの組込や雑誌掲載を依頼。

○入園者の満足度向上

(園の取組)

- ・ 早春の草花展 ・ 開園時間延長 ・ 桜ライトアップ
- ・ 職員による園内ガイド
- ・ 団体向け植物園ガイド (公認)
- ・ 若手職員による広報委員会立ち上げ
- ・ 旅行社向けプロモーション・営業活動
- ・ 毎週金曜日園内見どころ情報「週刊植物園」発行

(施設整備)

- ・ 昼夜逆転室、高山植物室の新設
- ・ 賀茂川門新設
- ・ 北山カフェオープン



(旅行社商談会)



(園長ガイド)

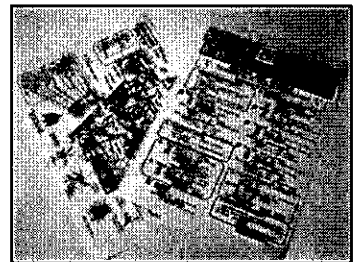
3 成果

○ 京都府観光連盟「京都観光プロモーション会議」の活用

→ 旅行社とのつながりが太く

→ 個別訪問による営業活動

- ・ クラブツーリズム (株) 約150ツアーに組み込む
- ・ エースJTB「桜めぐり」ツアーも現在募集中



(週刊植物園)

4 今後の展開

○ 今後も旅行会社等への誘客活動を積極的に実施

○ 植物を題材にしたお宝クイズなど、次世代を担う子ども達の来園を促す仕組み作りに取り組む

○ 絶滅危惧種の保全活動に取り組むとともに、これらを入園者に公開

○ 今後とも植物の種類を増やすとともに、珍しい花を咲かせるように取り組み、生きた植物の博物館の魅力を高める